

内容	委員意見	意見への対応(案)	計画該当ページ
居場所について (資料3P16)	居場所は色々考えられる。NPOや子ども食堂、外国人支援をしている所、民間事業者(例えば市内では駄菓子屋をして居場所づくりに取り組んでいる事例もある)などもある。児童館だけでなく、幅広く、色々な居場所がある方が良い。 まちづくり協議会の子ども部でも子どもの居場所づくりに取り組んでいる。中山台コミュニティは午後になったら子どもでいっぱいになっている。子どもたちが知り合いになり、ゲームをしたりして、遊んでいる。居場所として、まちづくり協議会も非常に大きな役割を果たしていると思う。 NPOセンターでシングルマザーのハウスを作っている。そこにコミュニティールームというのを1室つくっていて、PTAの方や学生さんなど色々な地域の方が交わりながら、子どもたちが集まる機会づくりなどについて検討したりしている。 助産師会では、産前・産後サポート事業として、子育てサポート「ほっこり」というのを行っている。ほっこりカフェというリビングの部屋を1つ設けていて、予約なしでお母さんたちが赤ちゃんを連れて遊びにこれる。満員御礼の札を出さないといけないぐらいの時も結構多い。 保育園の園庭開放に行くお母さんも結構多い。 私立幼稚園において、0歳児から行けるようなベビースクールもある。 京都とかに青少年が集える場所(ユースサービス)がある。NPOと近隣の大学が連携し、大学生が自分たち自身に加え、子どもたちの居場所も考え、展開していくというのも考えられる。児童館など既存の建物を使うことで費用は抑えられると思う。 宮崎県三股町にある「コメーキングスペース」を視察した。お米、おにぎりを作ったりするところではあるが、昼間は子どもたちが集まり、お茶したり、勉強したり、夜は地域の人たちが集まるスペースがある。 商業施設で市の公的支援が受けられるような仕組みもよいのではないか。入口はゲーム機かもしれないが、その先に宝塚市と繋がる窓口があるというような仕組みや居場所づくりを行っても良いと思う。身体測定を行ってくれる保健師さんが来るのはニーズが高いと言われている。	修正なし 【理由】 施策6 子ども・若者の社会参加の促進 ②居場所や遊び場、体験・学習機会の充実 に 「国の「こどもの居場所づくりに関する指針」を踏まえ、市の施設について、子ども・若者にとってよりよい居場所となるよう配慮するとともに、市民団体等とも連携し、多様な居場所の充実を図ります。」と記載する予定であるため。 ※ご意見は今後取組を進めていく中で参考にさせていただきます。	P37

内容	委員意見	意見への対応(案)	計画該当ページ
結婚に伴うスタートアップ、出会いの機会について (資料3P22)	住んで良いなと思えたら、ずっと住んでくれる。居場所の充実であったり、経済的支援、補助も重要。出会いの機会を創出するというより、宝塚市に引っ越したいと思えるようにするのがよいのではないかな。もっとアピールしたら良いと思う。 資料3P21の就労支援にも関連するが、若者、女性が活躍できる環境整備、若い世代の所得の向上というのは、住み続けて、働き続けることに関わると思う。若者が住みやすいまちということをアピールしていくのは大事。取組やアピールを行っていく上で、子ども、若者の声を聞くことが大切。 住みやすさの価値観は変わってきていると思う。ステップファミリーやパートナーシップ、里親など。多様性をもっと発信するとよいのではないかな。	修正なし 【理由】 施策5 家庭や地域の子育て力・教育力の向上 ②情報提供の推進 に 「SNS等の活用により、子育て支援等に関する情報発信の強化を図ります。」と記載する予定であるため。 ※ご意見は今後取組を進めていく中で参考にさせていただきます。	P34
施策の方向性について (資料4P2 ②子どもと母親の健康の確保)	「子どもと母親の健康の確保」という表記について、このワードだけみたら父親は入らないんだろうとか、他の人は考慮なくてよいのかなどを思ってしまうが、このままの表記でいくのか。	修正なし 【理由】 妊産婦や子どもの健康に注目した施策であり「子どもと母親の健康の確保」とします。父親や家族に向けた支援は、1-①のすべての子どもと家庭に対する子育て支援の展開や5-①家庭教育及び地域による子育て支援の推進に取組があります。 子どもや母親の健康確保には、父親や家族の協力は不可欠であるため、取組をすすめる際には、ご意見を参考にさせていただきます。	P15
主な背景や課題について (資料4P2 ②子どもと母親の健康の確保)	「休日・夜間を含めた小児医療体制を維持していく必要があります。」とあるが、非常にシンプルなので、文言を足してはどうか。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部追加) <u>子どもの急病に対応するため、阪神北広域こども急病センターによる夜間休日の初期小児救急医療の提供、看護師等による電話相談、小児科対応救急病院による小児科二次救急輪番体制など、</u>休日・夜間を含めた小児医療体制を維持していく必要があります。	P15

内容	委員意見	意見への対応(案)	計画該当ページ
主な背景や課題等について (資料4P3 ③配慮が必要な子どもと家庭への支援の充実)	「こども家庭ソーシャルワーカー」という言葉が出ているが、耳慣れないので、どういった資格なのか分かるように記載が必要ではないか。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部追記) 相談支援体制強化のため、「こども家庭ソーシャルワーカー」等の専門資格の取得を促進し、 <u>関係機関との連携強化を図ります。</u> ページ下部に「こども家庭ソーシャルワーカー」の用語説明を追記します。 「子どもや家庭を取り巻く複雑な課題に対応するため、実務者の専門性向上を目的として、児童福祉法に基づき令和6年度から創設されたこども家庭庁所管の認定資格。子どもの権利を擁護し、子どもと家庭の課題に対する様々な支援を行う。」	P19
	虐待へのさらなる対応の充実として、「こども家庭ソーシャルワーカー」の取得を促進することも大事だと思うが、様々な団体との連携や協働による体制づくりも重要だと思うので、取組事項に追記してはどうか。	修正なし 新規・拡充に関する主な取組事項についての資料のため、すでに実施している団体との連携や協働については追記しませんが、【主な事務事業】の中で、児童虐待防止について庁内外関係機関と連携し対応することを記載しています。	P19、20
	虐待の予防の観点も含めて、取組事項をもう少し肉厚に書いた方がよいのではないか。		

内容	委員意見	意見への対応(案)	計画該当ページ
主な背景や課題について (資料4P3 ③配慮が必要な子どもと家庭への支援の充実)	潜在的にいるヤングケアラーの想定のパーセンテージが記載されているが、この数字をどう捉えているかというのがあまり触れられていない。支援しなければならない対象者として捉えていこうとするなら、もう少し表現を考えた方がよいのではないか。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部追記・修正) 「 <u>子ども・若者育成支援推進法が改正され、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者」として、国・地方公共団体等が支援に努めるべき対象にヤングケアラーが明記されました。</u> また、本市で実施した子どもや高校生・若者の意識や生活に関するアンケート調査の結果によると、「自分はヤングケアラーにあてはまる」と回答した中学2年生の割合は全体の回答者数の0.5%、「自身が子ども・若者ケアラーにあてはまる」と回答した高校生世代及び若者世代の割合は、それぞれ全体の回答者数の1.8%、1.4%となっています。 <u>子ども自身の現在と将来に様々な影響が考えられるため、こうしたヤングケアラーへの支援を行う必要があります。」</u>	P19
主な背景や課題等について (資料4P4 ④子どもの貧困対策・経済的支援)	「主な背景や課題」と「主な取組事項」の内容があっていないと思う。ネットワークづくりを推進しても、スポーツクラブ等への参加が増えるということに繋がらないと思うので、書きぶりを変更した方がよいのではないか。	修正あり 表現を下記のとおり修正します。 「主な背景や課題」 子どもへの食の支援や学習支援をはじめ、子どもが身近に行くことができる居場所の安定的な活動を支えるなど、地域において子どもを見守る環境づくりが求められています。 「主な取組事項」 子どもの貧困対策に向け、地域のネットワークづくりを推進するとともに、地域における子どもの貧困に対する支援活動の促進を図ります。	P21

内容	委員意見	意見への対応(案)	計画該当ページ
想定する新規・拡充等の主な取組について (資料4P4 ④子どもの貧困対策・経済的支援)	「社会福祉協議会を中心とした「子どもと地域の課題を考えるラウンドテーブル」において、……」とあるが、社会福祉協議会を中心とした「子どもと地域の課題を考えるラウンドテーブル」という表現を見直してもらいたい。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部修正) 「社会福祉協議会を <u>通じて</u> 子ども食堂等と連携し、地域とのネットワークづくりを推進するとともに、研修等を通じて課題や困難を抱える子どもや家庭に対する理解の促進を図ります。」	-
主な背景や課題について (資料4P4 ①性別にとらわれず仕事や家庭・地域生活に参画できる社会の促進)	「社会における「男は仕事、女は家庭」といった……」という性を二分化した表現、内容になっているが、問題ないのか。また、パートナーシップやLGBTQの観点などは反映しなくてよいのか。	修正あり 冒頭の「社会における～その中、」までを削除します。ご意見を受け、削除部分は不要と判断したため。なお、性的マイノリティの観点の反映については、施策の方向性として包含させていただいています。	P23
主な背景や課題について (資料4P6 ①学校教育の充実)	時間外勤務が発生していますとあるが、教員のなり手の問題もあるのではないのか。	修正なし 【理由】 ご意見のとおり、時間外勤務の増大により教員という職業の魅力が減退し、結果、教員のなり手が不足し、さらに時間外勤務が増大するといった、負の連鎖が起きています。教員のなり手不足は本市としても大きな問題と認識しており、本市教育委員会において具体の取組についての検討を行い、実施可能なものは順次取り組んでいるところです。その中でも、こども大綱に掲げる「学校における働き方改革」は、教育の質の向上のみならず、教職員という職業の魅力を向上させ、教員のなり手不足を解消するための重要な取組であると考えています。	P27

内容	委員意見	意見への対応(案)	計画該当ページ
主な背景や課題について (資料4P7 ②社会教育の推進)	主な背景や課題の冒頭「公民館、図書館は、、、」を「公民館や図書館は、、、」にした方がよいのではないかと。また、後段に「、、、。また、子どもや保護者にとってより魅力的な、、、」とあるが、ターゲット層があるのであれば、乳幼児や学齢期など明確に書いた方がよいのではないかと。	修正なし 【理由】 事業の実施内容によってターゲット層が異なるため、現表記としています。	P29
主な取組事項 (資料4P7 ②社会教育の推進)	主な取組事項の後段に図書館のみの取組がのっているが、公民館の取組も入れた方がよいのではないかと。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部追記) 「また、 <u>公民館は地域、民間と連携した事業の推進</u> 、図書館は宝塚市子どもの読書活動推進計画の中心施設として関係各課と連携して子どもの読書活動推進に取り組みます。」	P29
主な背景や課題等について (資料4P9 ①家庭教育及び地域による子育て支援の推進)	部活動の地域移行は大変革だと思うが、まだ具体的にどうしていくかというところが見えてこない。部活動ができるのかどうかも分からず、子ども、保護者が非常に困惑するのではないかと。令和8年度からの実施を目指しており、時間的にタイトになってきている。 地域移行の課題として、受益者負担の問題もあると思う。経済的な事情で活動したくてもできない子どもが出てくると思う。経済的な支援も検討が必要ではないか。 地域移行を進めるにあたっては、地域と学校の連携が非常に大事になる。地域移行を進めたとしても、そこに参加しない子どもも増えると思うので、そうした子どもたちをフォローできる地域の居場所や活動の場もつくっていく必要があるのではないかと。	修正なし 【理由】 施策5 家庭や地域の子育て力・教育力の向上 ①家庭教育及び地域による子育て支援の推進に 「子どもたちの活動の機会を確保し、持続可能な地域スポーツクラブ・文化芸術環境の整備に取り組むため、部活動の地域移行を推進します。」と記載する予定であるため。 ※ご意見は今後取組を進めていく中で参考にさせていただきます。	P33
主な事務事業について (資料5のP6)	No56、部活動推進事業について、令和8年度以降は地域移行を進めていく方向の中で、この事務事業を記載するのは適切ではないのではないかと。逆に、地域移行推進事業というふうに挙げていかないといけないのではないかと。	ご意見のとおり部活動推進事業は削除します。 なお、事務事業名については、今後、「部活動地域移行推進事業」というように、何の地域移行推進なのかわかる形にすることで検討します。	P28

内容	委員意見	意見への対応(案)	計画該当ページ
主な背景や課題について (資料4P2 ②子どもと母親の健康の確保)	上から2つ目・主な背景や課題 「乳幼児の健康を確保するため、健康診査を行い、事故予防の情報を提供するなど…」とあるが、「事故予防」という言葉が浮いていると感じる。何か良い表現はないか。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部修正) 乳幼児の健康を確保するため、健康診査を行い、 正しい健康情報や子育て支援情報 を提供するなどの取組を継続する必要があります。また、さらなる健康づくりのため、受診機会の拡充を検討する必要がありますが、実施体制の確保が課題です。	P15
主な背景や課題について (資料4P3③配慮が必要な子どもと家庭への支援の充実)	上から1つ目・主な背景や課題 「発達の遅れや障害などがある子どもへの発達支援を行うほか、家族への支援に努め、また、地域社会への参加・包容を推進するため、…」とあるが、言い回しが分かりにくいので、「発達の遅れや障害などがある子どもの発達支援、また、地域社会への参加・包容を推進するため、…」とするなど記載を改めてはどうか。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部修正) 「発達の遅れや障害などがある子ども やその家族への支援 、また、地域社会への参加・包容を推進するため、…」に修正します。	P19
主な取組事項(新規・拡充等) (資料4P3③配慮が必要な子どもと家庭への支援の充実)	上から1つ目・主な取組事項 「高度の専門的な知識及び技術を必要とする児童発達に係る支援を提供し、あわせて障害児の家族、関係事業者や関係者に対し、…」とあるが、関係事業者と関係者は何が違うのかわからないので、文言を整理して記述してはどうか。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部修正) 「高度の専門的な知識及び技術を必要とする児童発達に係る支援を提供し、あわせて障害児の家族、 障害児の通う保育所、幼稚園、小学校等の職員に対し、 …」に修正します。	P19
主な背景や課題について (資料4P4 ①性別にとらわれず仕事や家庭・地域生活に参画できる社会の促進、 P7 ④子どもの人権擁護の推進)	「子ども等の意識や生活に関するアンケート」の「子ども等」は、子どもや保護者がわかるように記載した方が良いのではないかと。	修正なし 【理由】 既にアンケート調査を実施し、当該名称で報告書を作成しているため。なお、次回アンケートをする際は、アンケート名称を改めて検討させていただきます。	P23 P35

内容	委員意見	意見への対応(案)	計画該当ページ
主な背景や課題について (資料4P5 ③放課後児童対策の充実)	「待機児童が100人を超える状況が常態化していることから民間放課後児童クラブの整備は喫緊の課題ではあるものの、昨今の人材不足等の影響もあり、新たな民間放課後クラブを整備することに苦慮している現状があります。」について、「待機児童が100人を超える状況が常態化していることから民間放課後児童クラブの整備は喫緊の課題です。」で一度文章を切ってはどうか。また、最後の「苦慮している」という記載は違和感があるので、見直してはどうか。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部修正) 待機児童が100人を超える状況が常態化していることから民間放課後児童クラブの整備は喫緊の課題です。しかしながら、昨今の人材不足等の影響もあり、新たな民間放課後クラブを整備することに苦慮している現状があります。	P26
主な取組事項 (資料4P5 ③放課後児童対策の充実)	「特に低学年において多くの待機児童が予想される校区に民間放課後児童クラブを整備促進を図ります。…」とあるが、「民間放課後児童クラブの整備促進」が適切ではないか。	修正なし 【理由】 待機児童がいるすべての学校区に民間放課後児童クラブを直ちに設置することは現実的ではなく、取り組みの優先度の考えを記載したものであるため。	P26
主な背景や課題について (資料4P6 ①学校教育の充実)	一番上 「虐待を含めたさまざまな家庭背景を抱える子どもたちに対して、…」は、虐待は結果として起こっているものであり、この記載は馴染まないと思う。違う表現に変えてもらいたい。	修正あり 【理由】 以下の通り修正します。(下線部修正) 児童虐待の疑いを含めたさまざまな家庭背景を抱える子どもたちに対して、…	P27
主な取組事項 (資料4P6 ①学校教育の充実)	一番上 「…体罰や不適切な指導の根絶に向けた取組を強化します。」とあるが、学校のことなのか、家庭への指導なのかわからない。追記が必要では。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部修正) 「生徒指導連絡調整会等で関係機関や専門職と連携を深めながら、児童・生徒の健全育成に向けた生徒指導に関する研究を進めるとともに、児童・生徒の健全育成に向けた教育相談を充実させ、校内支援体制を構築していきます。」	P27

内容	委員意見	意見への対応(案)	計画該当ページ
主な背景や課題について (資料4P6 ①学校教育の充実)	上から2つ目・主な背景や課題 「校則は、児童生徒の主体性を培い…」の文章が不自然に感じました。また「少数派の意見」と書いてしまうと、その時点で偏った見方をしているようにもなりますので「多様な意見」と表現したほうが適切ではないでしょうか。また、能力は伸ばすものかと思いますが、自主性は伸ばすものではないとも思いました。 修正案 「校則は(中略)設けられるものです。同時に、児童生徒個人の能力を伸ばし自主性を養うためには、多様な意見を尊重し制定していく必要があります。」	ご意見のとおり修正します	P27
主な取組事項 (資料4P7 ②社会教育の推進)	冒頭、「公民館、図書館などの…」を「公民館や図書館などの…」にした方が良いのではないかと。	ご意見のとおり修正します	P29
主な背景や課題について (資料4P8 ②子どもの安全・安心の確保)	インターネットトラブルを含む問題には、金銭トラブルだけではなく、いじめや性被害に発展する等の問題もあります。この文章だと、金銭トラブルだけに特化されてしまうので、コミュニケーションツールとしての使い方の問題についても触れたほうが良いと思います。	修正あり 以下のとおり追記します。 【主な背景や課題】 「コミュニケーションツールとして多くの子どもたちが利用しているスマートフォンの使い方やインターネット利用について、情報モラルの学習の徹底を図る必要があります。」 【主な取組事項】 スマートフォンやインターネット利用について、学校において情報モラルの学習に引き続き取り組みます。 以下のとおり修正します。 【主な取組事項】の「インターネットトラブルを含む消費者被害防止に引き続き取り組みます。」を「インターネット上の消費者トラブルを含む消費者被害防止に～」に修正	P32

内容	委員意見	意見への対応(案)	計画該当ページ
主な背景や課題について (資料4P9 ①家庭教育及び地域による子育て支援の推進)	シニア世代の活躍はぜひ期待したいところです。その際に、取り組みとして、シニア世代向けの「子育て講座」もあればと考えました。現在の子育て事情(方法・ツール等)や現役子育て世代の気持ちなどは、シニア世代が子育てをしていた時代とは異なることもあると思います。シニア世代は自分自身が子育てをしてきた経験もあり、良かれと思って、ついつい「自己流」「今は行われていない方法」などを押し付けてしまうかもしれません。現役世代を「支える」という意識をもって関わられるような、意識づけが必要かと思います。	修正あり 以下のとおり修正します。(下線部追記) 社会全体が少子化、核家族化、地域との関わりが希薄化している中、 <u>今どきの子育て事情を踏まえ</u> 、子育てを経験した方や地域の中で子育てを応援したい方が、自主的に活動できる基盤づくりが求められています。 (下線を追記)	P33
主な背景や課題について (資料4P9 ①家庭教育及び地域による子育て支援の推進)	2つ目 「少子高齢化社会の中、世代間を超えた交流活動はそれほど多様化や活発化していない状況です。」は文脈がおかしいので、「…世代間を超えた交流活動の多様化や活発化が課題となっています。」としてはどうか。また、後段「…メリットが生まれ、」のところは「双方にメリットが生まれ、」としてはどうか。	ご意見のとおり修正します。	P33
主な背景や課題について (資料4P9 ①家庭教育及び地域による子育て支援の推進)	3つ目 「また、一部の部活動では、顧問である教員に競技等の経験がなく、…」とあるが、「また、一部の部活動では、競技等の経験がない教員が顧問となっており、…」としてはどうか。	ご意見のとおり修正します。	P33
主な背景や課題について (資料4P10 ①居場所や遊び場、体験・学習機会の充実)	3つ目 1つ目のところは国が指針を策定していることから、どこでモデル公園区の選定方法、モデル事業の実施にあたっての進め方について検討しているかを記載してはどうか。また、後段の「…地域の人々等のもつニーズや意見を踏まえながら進めていくこととしています、…」の最後は逆接にする必要はないのでは。(進めていくこととしており、とかで良いのでは。)	ご意見のとおり、それぞれ ・「～利活用に向け、宝塚市パークマネジメント計画等審議会においてモデル公園区の～」 ・「～進めていくこととしており、地域の～」 に修正します。	P37